

## 令和 3 年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「アスタナ市障害児施設福祉車両整備計画」完了式典の実施

2023年5月17日、アスタナ市の NGO「アスタナ障害児協会」において、令和 3 年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「アスタナ市障害児施設福祉車両整備計画」（供与限度額：83,084 米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳大使、同施設のイサベコヴァ・ショルパン・エルムラトヴァ代表、オメリコヴェツ・オクサナ・ヴィタリエヴァ副代表やその他施設職員、アスタナ市教育局のイシノヴァ・グリシャット・シャイザジノヴァ主任専門家が出席しました。

同施設は、利用者宅と施設を繋ぐ送迎用の福祉車両を有しておらず、厳しい冬が半年近く続くアスタナ市において、車いすを利用する障害児や保護者に大きな負担がかかっていました。本案件でリフト付き福祉車両が整備されたことにより、利用者を安全に同施設へ送迎することが可能になり、障害児や保護者の負担が軽減されました。

式典の際、山田大使は福祉車両供与後に得られた裨益効果について、同施設の職員から説明を受けた上で、施設内を視察しました。その後、同施設のイサベコヴァ・ショルパン・エルムラトヴァ代表、オメリコヴェツ・オクサナ・ヴィタリエヴァ副代表やその他施設職員から日本政府・国民に対して感謝の言葉が伝えられました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、今後の

同施設の発展を祈念する言葉を述べました。



完了式で団体の代表と副代表が挨拶をしている様子。



山田大使と団体職員が歓談している様子。



大使挨拶の様子。



施設内の言語聴覚療法室を視察。



供与した車両の前で記念撮影。



福祉車両のリフトの稼働を確認。